

(令和7年度)

笛吹市当初予算

ふえふきしとうしょよさん

みんなの税金 何に使われてる？



広報ふえふき
Fuefuki

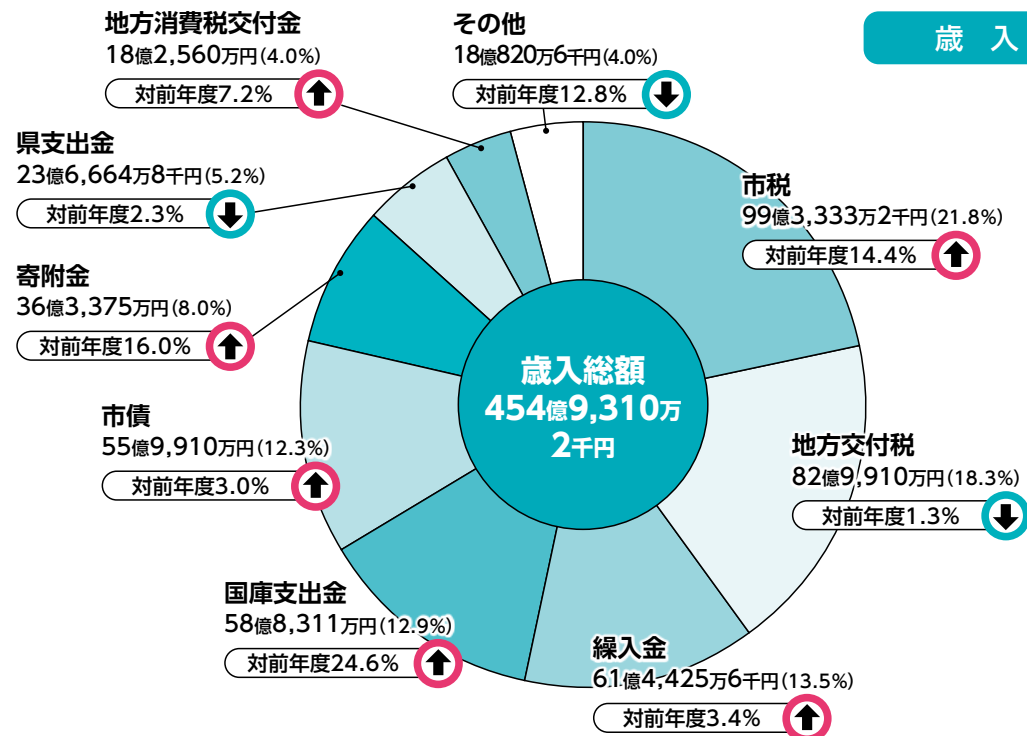
令和7年度 一般会計予算 454億9,310万2千円(前年度比7.0%増)

皆さんに納めていただいている税金などが、
令和7年度中にどのように使われるのかをお知らせします。

令和7年度の一般会計予算総額は、454億9,310万2千円。前年度と比べて、29億6,030万7千円(7.0%)の増額となりました。

【歳入】市税について景気の回復が見込まれることや令和6年度に実施された個人住民税の定額減税が縮小されることから増額が想定され、12億4,744万8千円増の99億3,333万2千円を見込んでいます。また、国庫支出金について、児童手当の支給対象者が18歳までに拡大されたことや私立保育園等の施設設備、生活保護世帯の医療扶助の増加などから、11億6,189万3千円増の58億8,311万円としています。

【歳出】主なものとしては、市営温泉の施設について計画的に改築等を実施するため、いちのみやもの里温泉に5億3,649万円、みさかの湯に1,360万円、春日居福祉会館やまゆりの湯に3,798万円を計上したほか、AIデマンド交通「のーと笛吹」の本格運行への移行に伴い1億333万円、これまで市内で開設されていなかった「児童発達支援センター」の設置支援事業に1億2,000万円を計上しています。



〈自主財源〉207億8,900万3千円(45.7%)

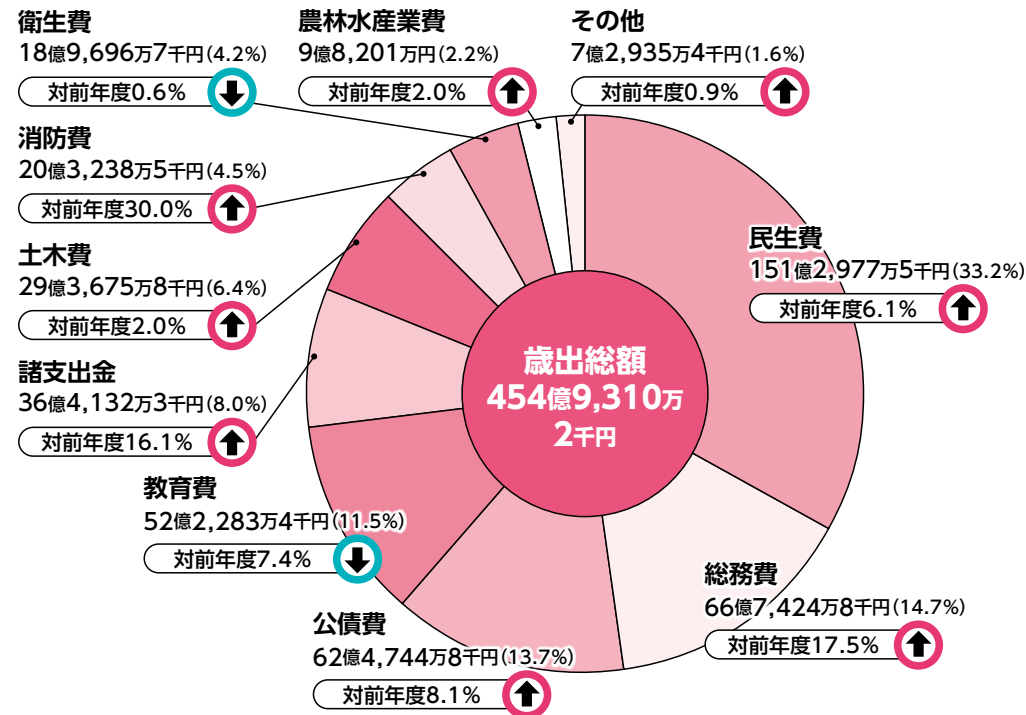
市税 99億3,333万2千円(21.8%) 皆さんから笛吹市に納めていただく税金です。 〈前年度〉86億8,588万4千円	繰入金 61億4,425万6千円(13.5%) 歳入不足や特定の目的を達成するため、各種基金(貯金)から取り崩してお金を使います。 〈前年度〉59億4,493万1千円
寄附金 36億3,375万円(8.0%) ふるさと納税寄附金やまちづくり寄附金などです。 〈前年度〉31億3,303万円	市税、繰入金、寄附金以外 10億7,766万5千円(2.4%) 市の施設の利用や証明書を発行する際にいただくお金等です。 〈前年度〉10億9,556万円

〈依存財源〉247億409万9千円(54.3%)

地方交付税 82億9,910万円(18.3%) 皆さんが国に納めた税金の一部が、地方公共団体の財政状況などに応じて配分されるお金です。 〈前年度〉84億950万円	国庫支出金 82億4,975万8千円(18.1%) 国や県から特定の目的を達成するために交付されるお金です。 〈前年度〉71億4,419万円
市債 55億9,910万円(12.3%) 事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。 〈前年度〉54億3,800万円	地方交付税、国庫支出金、市債以外 25億5,614万1千円(5.6%) 皆さんが国や県に納めた税金の一部が、地方消費税交付金等として交付されるお金です。 〈前年度〉26億8,170万円

歳出(目的別)

※経費を福祉や教育などの行政サービスの目的ごとに分類



民生費 151億2,977万5千円(33.2%) 子育て、高齢者、障がい者などの福祉にかかる経費です。 〈前年度〉142億6,197万円	総務費 66億7,424万8千円(14.7%) 庁舎の管理、徴税、戸籍事務などにかかる経費です。 〈前年度〉56億7,950万7千円
公債費 62億4,744万8千円(13.7%) 市債の返済にかかる経費です。 〈前年度〉57億7,736万1千円	教育費 52億2,283万4千円(11.5%) 小中学校、社会教育などにかかる経費です。 〈前年度〉56億4,116万8千円
土木費 29億3,675万8千円(6.4%) 市道、河川、公園などにかかる経費です。 〈前年度〉28億7,803万4千円	消防費 20億3,238万5千円(4.5%) 消防、救急、消防団などにかかる経費です。 〈前年度〉15億6,389万5千円
衛生費 18億9,696万7千円(4.2%) 健康増進、環境保全などにかかる経費です。 〈前年度〉19億858万1千円	農林水産業費 9億8,201万円(2.2%) 農業振興、農道整備などにかかる経費です。 〈前年度〉9億6,285万1千円
諸支出金、その他 43億7,067万7千円(9.6%) 議会、観光等にかかる経費です。 〈前年度〉38億5,942万8千円	

特別会計・企業会計予算

特別会計や企業会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理を行う会計です。

会計区分	令和7年度予算額	対前年度比
特別会計	172億5,306万4千円	1.0% ↑
国民健康保険特別会	76億2,235万3千円	2.9% ↓
介護保険特別会計	72億1,304万円	4.1% ↑
後期高齢者医療特別会計	22億4,336万9千円	5.2% ↑
笛吹市境川観光交流センター特別会計	7,737万1千円	1.1% ↑
森林経営管理特別会計	2,436万6千円	33.1% ↑
財産区	7,256万5千円	5.3% ↑
企業会計	69億5,204万1千円	0.6% ↓
水道事業	29億796万5千円	1.3% ↑
春日居地区温泉給湯事業	7,587万9千円	8.6% ↑
公共下水道事業	38億5,101万6千円	2% ↓
簡易水道事業	3,616万7千円	9.8% ↑
農業集落排水事業	8,101万4千円	9.9% ↓

用語解説

■市税：皆さんから納めていただく市民税や固定資産税、軽自動車税などの税金です。
■繰入金：歳入不足や特定の目的を達成するため、各種基金(貯金)から取り崩してお金を使います。
■国庫支出金：国から特定の目的を達成するために交付されるお金です。
■地方消費税交付金：皆さんが国や県に納めた消費税の一部が、交付金として交付されるお金です。
■地方交付税：皆さんが国に納めた税金の一部が、市の財政状況などに応じて国から配分されるお金です。
■市債：事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。
■寄附金：ふるさと納税寄附金やまちづくり寄附金などです。
■県支出金：県から特定の目的を達成するために交付されるお金です。



・市立保育所保育環境整備事業(保育課)

老朽化が進んでいる市立保育所において、安全で快適な保育環境を確保するため、内装の改修や遊具の入れ替え、物品の購入等のリニューアルに向け、3か年の計画で取り組みを進めます。

- ・私立保育所等施設整備事業(保育課) 3億9,924万1千円
安全安心な保育環境を確保するため、市内の私立保育所等が行う施設の改修等に対し、国の補助制度に基づく補助金を交付します。

- ・学童保育施設整備(子育て支援課) 8,342万4千円
(学童保育施設Wi-Fi整備事業 2,728千円、児童館空調設備整備事業 8,069万6千円)
学童保育の利用児童が施設内でタブレット端末を使って自主学習ができるよう、これまでWi-Fi設備が整備されていなかった市内14か所の学童保育施設にWi-Fi設備を整備します。また、一宮児童館及び境川児童館の空調設備について、老朽化による不具合の改修や未整備箇所への整備を行います。

- ・子育て世帯住宅取得補助事業(企画課) 5,115万円
子育て世帯の移住・定住を促進するため、中学生以下の子どもがいる世帯が、市内に住宅を取得する場合に補助金を交付します。

- ・子育て世帯訪問支援事業(子育て支援課) 146万5千円
家事や子育て等に不安や負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等の家庭を対象に、養育環境を整え、虐待のリスクが高まることを未然に防ぐため、サポートプランを作成した上で訪問支援員が訪問し、不安や悩みの傾聴、家事や子育て等の支援を行います。

誰もが安心して暮らせるまちづくり

- ・(再掲)児童発達支援センター設置支援事業(障害福祉課) 1億2,000万円
・フレイル予防推進事業(長寿支援課) 194万9千円
・若年がん患者在宅療養生活支援事業(健康づくり課) 63万5千円

人と文化を育むまちづくり

- ・安全安心な教育環境整備(教育総務課) 9億5,488万2千円
(新学校給食センター建設事業 31,057千円、御坂中学校校舎等改築事業 9億2,382万5千円)
・英語教育推進事業(学校教育課) 384万4千円
・石和清流館改修事業(生涯学習課) 616万円
・八代総合会館改修事業(生涯学習課) 2億9,212万7千円



令和7年度重点事業の紹介

令和7年度においても重点事業を選定し、これらの事業を中心に市政を展開していきます。第二次笛吹市総合計画に掲げた将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」の実現のために、3つの基本目標「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」「幸せ実感 100年続くまち」を設定しています。今回、3つの基本目標ごとに重点事業を紹介します。



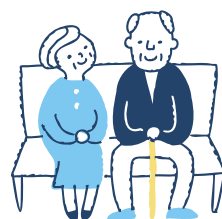
幸せ実感
ころ豊かに暮らせるまち

安心して子どもを産み、子育てできる環境の充実を図るとともに、地域での支え合いを大切に、誰もが住みなれた場所でいきいきと暮らせるまちをつくります。

そして、市民一人ひとりが希望を持ち活躍できる環境を通じて、心身ともに健全で、ころ豊かに暮らし幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目標とします。

子育てしやすいまちづくり

- ・小学校や保育所等の給食費無償化(教育総務課・保育課・障害福祉課)・・・総額4億3,977万2千円
(小中学校給食無償化、保育所(園)等給食費無償化、児童発達支援等食事代補助)
子育て世帯の負担を軽減し、未来を拓く子どもたちを健やかに育むため、市独自で小中学校や保育所などでの給食費無償化を実施します。
- ・児童発達支援センター設置支援事業(障害福祉課) 1億2,000万円
障がいのある未就学児童が日常生活に適應するための療育を行うほか、障がい児やその家族への相談支援、障がい児を預かる施設への助言等を行う「児童発達支援センター」の開設に向けて取り組みます。
- ・石和第一保育所改築事業(保育課) 3億8,877万9千円
石和第一保育所の施設の老朽化に伴い施設本体の改築や付帯施設の改修工事を実施します。



幸せ実感 100年続くまち

市民による主体的な活動の促進と、それを行政が支える体制を構築する中で、市民、団体、事業者、行政が、それぞれの役割を自覚し力を合わせ、ともに考えともに行動し持続可能な地域活動を実現する協働によるまちをつくります。

そして、豊かな自然環境と調和した都市としての姿を今後も保ち、災害や犯罪等の不安なく、安全・安心に暮らし続けることができる環境を通じて幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 100年続くまち」を目標とします。

将来を見据えた土地利用を推進するまちづくり

- ・石和北小通り・石和郵便局通り道路改良事業（土木課）…………… 6,855万7千円

安全、安心で災害にも強いまちづくり

- ・新山梨環状道路関連道路整備事業（土木課）…………… 1億1,360万円
- ・（再掲）さくら温泉通り歩道整備事業（土木課）…………… 9,900万円
- ・消防指令業務共同運用事業（指令課）…………… 5億1,498万8千円
- ・防災体制整備（防災危機管理課・福祉総務課・水道課）…………… 2,717万4千円
（災害時応急給水計画策定事業 1,760万円、個別避難計画作成事業 957万4千円、地区防災計画策定支援事業、衛星回線導入検討事業、拠点備蓄倉庫整備検討事業）

快適な生活環境づくり

- ・市営温泉施設改修（市民活動支援課・福祉総務課）…………… 5億8,808万9千円
（いちのみやものの里温泉改築事業 5億3,649万6千円、みさかの湯改修事業 1,360万6千円、なごみの湯改修事業、春日居福祉会館（やまゆりの湯）改修事業 3,798万7千円）

老朽化等に伴う不具合を解消し、市民の憩いの場として多くの方に利用いただけるよう、市営温泉施設を計画的に改修します。いちのみやものの里温泉は、機械類の故障などにより、抜本



幸せ実感 にぎわいあふれるまち

地域の資源を掘り起こし、磨き上げることにより、農業や観光業の活性化を図るとともに、起業の促進や企業誘致を推進し、雇用の確保、多様な働き方が展開されるまちをつくります。

そして、国内外の人々が盛んに行き交い、本市の産業が活性化することで幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」を目標とします。

再び訪れたくなるまちづくり

- ・新道峠展望台活用事業（観光商工課）…………… 1,830万3千円
- ・さくら温泉通り歩道整備事業（土木課）…………… 9,900万円

実り豊かなブランド農林業づくり

- ・笛吹市農業塾推進事業（農林振興課）…………… 840万円
- ・収入保険加入補助事業（農林振興課）…………… 1,280万円

活力ある地域経済づくり

- ・石橋工業団地基盤整備事業（観光商工課・土木課・水道課・下水道課）…………… 3,022万8千円
- ・空き店舗活用促進補助事業（観光商工課）…………… 720万円

移り暮らせる魅力あるまちづくり

- ・奨学金返還支援事業（企画課）…………… 2,842万9千円
- ・ふるさと納税事業（企画課）…………… 19億8,520万4千円



的な対応が必要なため、施設を解体し、敷地内への建替えを進めます。みさかの湯は、配管や機械設備などの更新、サウナ室などの施設改修に向けた準備を行います。なごみの湯は、温泉機器、空調・照明設備などの更新、浴室、大広間、脱衣室、ロビーなどの施設改修を行います。やまゆりの湯は、温泉棟の敷地内への建替えやエレベーター、空調設備の更新、照明のLED化など、施設の大規模改修を行います。

- AIデマンド交通事業(企画課) 1億333万5千円
- (再掲)新山梨環状道路関連道路整備事業(土木課) 1億1,360万円
- (再掲)石和北小通り・石和郵便局通り道路改良事業(土木課) 6,855万7千円
- みさか桃源郷公園整備事業(まちづくり整備課) 5,668万5千円

市民が起点、地域社会を支える協働のまちづくり

- (再掲)個別避難計画作成事業(福祉総務課) 957万4千円

将来を見据えた行財政づくり

- 生成AI導入事業(政策課) 225万5千円
- (再掲)フレイル予防推進事業(長寿支援課) 194万9千円
- (再掲)ふるさと納税事業(企画課) 19億8,520万4千円

市民一人あたりの予算額

682,475円

人口66,659人(令和7年4月1日現在)

一般会計



民生費
226,973円



総務費
100,125円



公債費
93,722円



教育費
78,352円



土木費
44,056円



消防費
30,489円



衛生費
28,458円



農林水産業費
14,732円



その他
65,568円

